

# IWAKI IR

株主の皆様へ  
第80期 中間報告書  
2018年12月1日▶2019年5月31日

# Report

- ▶ P 1 ● ごあいさつ  
代表取締役社長 岩城 慶太郎
- ▶ ● 営業概況のご報告
- ▶ P 3 ● セグメント別の概況
- ▶ P 5 ● 新任役員のご紹介
- ▶ P 7 ● 上半期連結決算ハイライト
- ▶ P 8 ● 四半期連結財務諸表（要旨）
- ▶ P 9 ● 第8回株主様アンケート 集計結果のご報告
- ▶ P 10 ● 小さな社会貢献活動への取り組み

裏表紙 ● 会社概要・株式情報

詳細なIR情報の入手には当社IRサイトをご活用ください

イワキIR 検索

<https://www.iwaki-kk.co.jp/ir.html>



イワキ株式会社

証券コード：8095



イワキ株式会社  
代表取締役社長

## 岩城 慶太郎

株主の皆様におかれましては、平素より当社グループ事業へのご理解とともに厚いご支援を賜り、誠にありがとうございます。

ここに当社第80期第2四半期累計期間（2018年12月1日から2019年5月31日まで）における営業状況をご報告し、通期業績の見通しと株主の皆様への利益還元についてご説明させていただきます。ご一読の上、さらなる飛躍を目指す当社グループに引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

2019年8月

表紙写真

2019年度モンドセレクション授賞式の舞台「ローマ」アプロス社のシルキーカバーオイルブロックが6年連続金賞を受賞いたしました！



# 営業概況のご報告

## 第2四半期までの営業状況

### 医薬・FC事業を中心に増収を果たし 計画を大きく上回る増益を確保

第2四半期までの営業状況は、医薬・FC事業を中心に各事業セグメントがいずれも堅調に推移し、期初計画以上の増収を果たしました。利益面は、医薬・FC事業における収益性の改善に加え、研究開発費や広告宣伝費の発生が想定以下となったことなどにより、計画を大きく上回って着地しました。

事業セグメント別に振り返ると、医薬・FC事業は、医薬品原料分野において、特に潰瘍性大腸炎治療薬や脳血栓治療薬原料が好調に推移し、医薬品分野においても、副腎皮質ホルモン剤など外用剤の主力品が伸長したことなどから、売上高が拡大しました。営業利益は、基礎的医薬品「デルモゾールG」の堅調な販売状況と、高薬価品の生産増加、先行開発費の減少などが寄与した結果、大幅な増益となりました。

HBC事業は、機能性食品原料分野が一部原料の需給逼迫などによる影響を受け、低調となったものの、化粧品原料分野、一般用医薬品を主体とした卸売分野、通販化粧品分野はそれぞれ堅調に推移し事業全体では増収となりました。しかし利益面は、物流費の高騰などによる費用の増加が響き、減益となりました。

化学品事業は、表面処理薬品分野において、プリント配線板向けおよび半導体向けの拡販、自動車市場向けの新たな取り組みに注力しました。表面処理設備分野においては、自動車業界向けエッチング装置やパッケージ基板向け現象

装置の性能向上、装置の標準化など利益改善に努め、増収および営業利益の黒字化を図りました。

食品事業は、既存原料の販売が拡大し、健康志向食品向け原料の需要も増加したことから、売上高は前年同期を上回りましたが、利益面では損失を計上しました。

以上により上期の連結業績は、売上高310億5千4百万円（前年同期比7.0%増）、営業利益12億7千8百万円（同49.0%増）、経常利益13億3千3百万円（同46.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益8億9千1百万円（同44.4%増）となりました。

## 中期経営計画の進捗と通期業績予想

### 通期業績予想は上方修正せず 営業利益は過去最高の連続更新へ

当社は、経営環境の変化に柔軟に対応すべく、3か年中期経営計画を每期見直し、改定するローリング形式により推進しています。当期（2019年11月期）からの計画策定においては、3年後の2021年11月期連結業績における「売上高700億円」「営業利益28億円」「ROIC（投下資本利益率）8.0%以上」を定量目標に掲げました。

足もとの状況は、前述の通り上期に期初の計画を上回る利益成長を遂げ、今のところ順調に進捗しています。しかし下期の見通しは、本年10月に実施予定の薬価改定および消費税増税による影響、米中通商問題に起因するエレクトロニクス市場等の不透明さなど不確定要素が多く、営業面における懸念材料となっています。そのため通期業績については、期初の計画数値を据え置き、売上高630億円

（前期比4.9%増）、営業利益20億円（同8.2%増）、経常利益20億円（同0.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益15億5千万円（同9.6%増）を想定しています。

当期は、人事制度の変更や生産・開発設備の増強など、今後の成長に向けた適切な投資を進めつつ、売上高の拡大と収益性の改善をはかり、3期連続で営業利益の過去最高を更新する見込みです。

## 株主の皆様へのメッセージ

### 中間配当は1株当たり6円を実施 年間では1円50銭増配の見通し

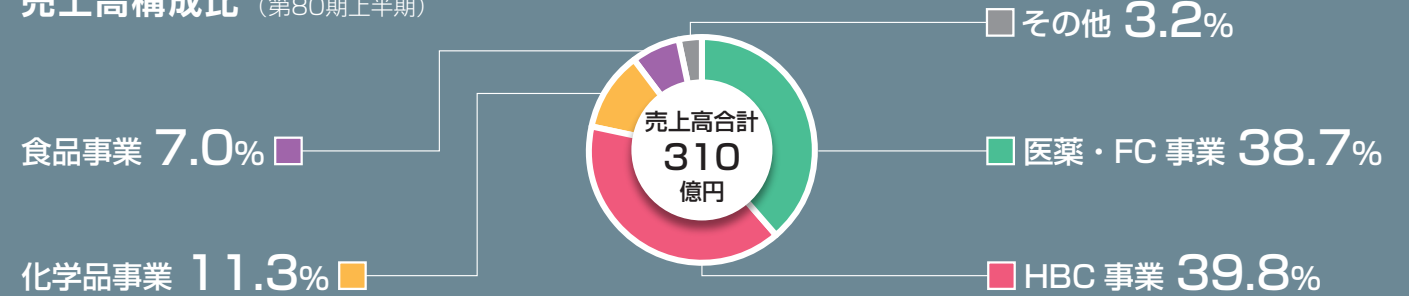
株主の皆様への利益還元については、安定的かつ業績連動性を持たせた配当を実施すべく、純資産配当率(DOE)1.5%を下限とし、配当性向30%を目途とする基本方針を定めています。本方針に則り今回の中間配当は、当初予定の1株当たり5円50銭から増額し、同6円（前年比1円増配）とさせていただきます。また期末配当予想についても、同じく当初予定から50銭の増額となる同6円（前年比50銭増配）に上方修正しました。これにより年間配当額は、合わせて同12円（前年比1円50銭増配）となる見通しです。引き続き業績の向上に努め、さらなる利益還元の拡充をもって、株主の皆様のご期待に応えてまいります。

私たちは、原料製造から小売業まで幅広いバリューチェーンを持つ企業グループとして、より「誠実」に、より大きな「貢献」を提供し、そして強い「信用」をいただけるよう邁進してまいります。株主の皆様におかれましては、今後とも長期のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

# セグメント別の概況

お取引先様の課題解決に向けた様々なニーズに当社グループのあらゆる機能で応える「策揃え」を実現し、変革スピードを向上させるため、プロダクツ毎のバリューチェーンに従って医薬・FC (Fine Chemical) 事業、HBC (Health & Beauty Care) 事業、化学品事業、食品事業の4つの事業を展開しています。

## 売上高構成比 (第80期上半期)



### 医薬・FC事業

※FC=Fine Chemical

イワキ株式会社  
岩城製薬株式会社

#### ●事業内容

医薬品原料・医薬品の開発・製造から販売、また臨床検査薬などの販売も行っています。

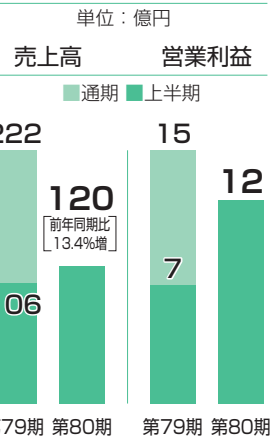


#### ●当期のポイント

医薬品原料分野では、潰瘍性大腸炎治療薬・脳血栓治療薬原料が好調に推移し、売上・営業利益ともに伸長。

医薬品分野では、主力の外皮用剤は全般的に販売が好調に推移し、特に副腎皮質ホルモン剤など主力品の売上が伸長。

#### ○業績推移○



### HBC事業

※HBC=Health & Beauty Care

イワキ株式会社  
APROS

#### ●事業内容

一般用医薬品、化粧品原料・機能性食品原料の販売、化粧品の通信販売及びOEMなどを行っています。



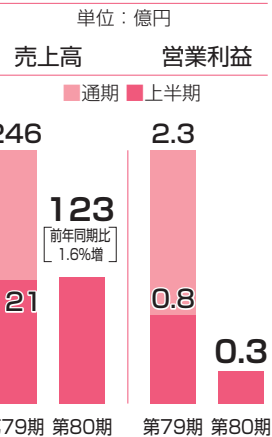
#### ●当期のポイント

化粧品原料分野では、主力原料・自社原料が伸長し、堅調に推移。

一般用医薬品を主体とした卸売分野では、物流費の高騰などによる費用の増加により、営業利益は低調に推移。

通販化粧品分野では、主力製品の既存顧客向けプロモーションの好調により、全体では堅調に推移。

#### ○業績推移○

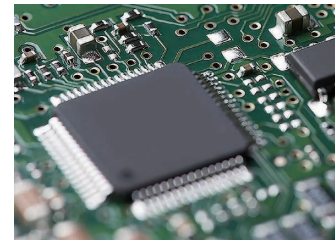


### 化学品事業

Meltex

#### ●事業内容

表面処理薬品の製造・販売、化学品原料などの販売を行っています。

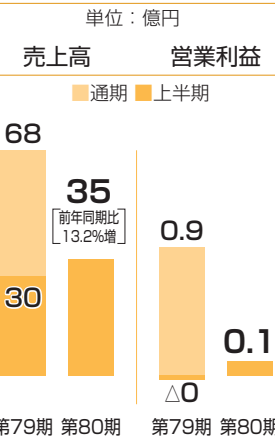


#### ●当期のポイント

表面処理薬品分野では、プリント配線板向け、半導体向けともに新たな取り組みが販売を底上げし、堅調に推移。

表面処理設備分野では、装置標準化や改善提案による利益改善運動および自動車業界向けエッチング装置の改良を進め、堅調に推移。

#### ○業績推移○



### 食品事業

イワキ株式会社  
ポーエン化成株式会社

#### ●事業内容

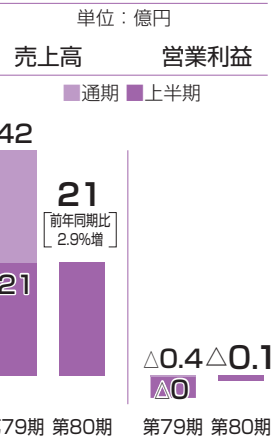
食品原料などの製造・販売を行っています。



#### ●当期のポイント

食品原料分野では、既存原料の拡販活動による販売増加、健康志向食品向け原料の需要増加により、売上は堅調に推移。

#### ○業績推移○



## 新任役員のご紹介

### 取締役

せとぐち さとし  
瀬戸口 智



### プロフィール

出身地：北海道

趣味：野球（プレー・コーチ・観戦）、スキー

尊敬する人：特にいません。我以外皆我師です。

最近ハマっていること：ハマること自体あまりないのですが、息子の影響でライオンズの応援に傾倒しつつあります。

### 社外取締役

にのみや よしやす  
二之宮 義泰



### プロフィール

出身地：東京都

趣味：ホームパーティーで大騒ぎ、ショッピング

尊敬する人：Bruno Angelici(元アストラゼネカ・グローバル本社上級副社長)

最近ハマっていること：異才の発掘・育成(お紹介)

### ●略歴

1995年入社。総務部庶務課（現経営管理部総務G）に配属。購買、車両管理、ファシリティマネジメント等を担当し約5年半勤務。その後、eビジネス推進室で当社ウェブサイト開設等に従事。2002年、医療機器を取り扱う新規事業（現特約部アイメッドG）に参画し、約13年間新生児用人工呼吸器及び周辺領域のマーケティングに携わる。2015年経営企画部を経て現職。

### ●抱負

「経営と執行の分離」ともいわれ、「役割」は大きく変わったのだな、と感じています。コーポレートガバナンスや上場基準の厳格化など当社を取り巻く環境も大きく変化していますが、まずは2025年のビジョン達成に向けて全力で取り組みたいと思っていますし、以降のビジョンについても思いをはせていきたいです。

### ●略歴

1980年にMRとしてアストラス製薬(旧 藤沢薬品)にて社会人スタート。1985年海外事業担当、1990年から北米勤務13年。2002年、英国でアストラゼネカ・グローバル本社ヴァイスプレジデント、2003年同社日本人トップマネジメント。2008年アボットジャパン取締役、2010年からノバルティス ファーマCOO、代表取締役社長(兼 グローバル経営会議メンバー)を歴任。現在、オリックス事業投資アドバイザー、オリックス子会社代表取締役、事業構想大学院特任教授。

### ●抱負

日米欧市場で長年に渡り経験した企業経営のノウハウと、アカデミアで学んだ経営セオリーを活かして、イワキグループの更なる熟成と成長加速に貢献したいです。企業経営実務に加え、特に事業構想、マーケティング、人材育成に長けているので、積極的に参画していきたいです。

### 監査役

いそべ としみつ  
磯部 俊光



### プロフィール

出身地：千葉県

趣味：トレッキング、駅伝観戦

尊敬する人：前島密、空海

最近ハマっていること：御朱印集め

### 社外監査役

やすなが まさとし  
安永 雅俊



### プロフィール

出身地：東京都

趣味：(50代半ばで始めた) ピアノ

尊敬する人：勝海舟、坂本龍馬、西郷隆盛

最近ハマっていること：30数年ぶりに再開した囲碁(初心者です)

### 社外監査役

あきやま たくじ  
秋山 卓司



### プロフィール

出身地：愛媛県

趣味：イタリア語、

軍艦模型作成、ゴルフ(太平洋クラブ会員)

尊敬する人：秋山真之、塩野七生、山口多聞

最近ハマっていること：昨年10月より通っているイタリア語学校

### ●略歴

1979年当社入社。配属は薬粒部（現ファルマネット営業部）で、レギュラーチェーン店や一般店を中心に営業活動をしておりました。30年近く営業に携わった後、業務部長を2年ほど経験し、当社での最後の部署は物流管理部で営業のサポート役にまわりました。4年半前に岩城製薬の監査役に就任、本年2月にイワキの監査役を拝命いたしました。現在イワキと岩城製薬の監査役を兼務しております。

### ●抱負

「コーポレート・ガバナンスを担うものとして、公正不偏の姿勢を貫き、広く社会と企業の健全かつ持続的な発展に貢献する」という監査役の理念のもと、まだまだ監査役としては浅学非才ではありますが、一層の知見を身につけるよう精進して参ります。

### ●略歴

大学では数学を勉強していましたが、才能の欠如を痛感し、法律の勉強を始めました。何とか司法試験に合格し、企業法務を中心に30数年弁護士をしています。その間、アメリカとフランスに合計約3年間留学しました。上場会社の監査役を務めるのは今度が2社目です。

### ●抱負

良き企業市民として法令を遵守して活動することは、ますます重要性を増していますが、残念ながら、これに失敗した例が報道されることが珍しくありません。私は、微力ながら、イワキグループのコンプライアンスの維持、向上に貢献することができるよう、全力を尽くしたいと思います。

### ●略歴

2018年8月まで公認会計士として有限責任監査法人トーマツに36年間勤務しておりました。専門はリース・クレジット業界に特化した会計監査・M&A支援・業法（割賦販売法、貸金業法等）規制対応支援などです。今回60歳になったタイミングで監査法人をリセットし次のステップに入ることを決めたのですが、ちょうど退職のタイミングで当社監査役へのお声がけをいただき無事就任させていただきました。

### ●抱負

上場企業を巡っては今後ますますステークホルダーからの目線が厳しくなることが避けられません。会計監査人目線を180°変えながら監査役として今までの経験・知見を当社グループのガバナンス・コンプライアンスの精度アップに貢献できるよう頑張っていきたいと思っています。当社でのこれからの仕事をすこく楽しみにしています。

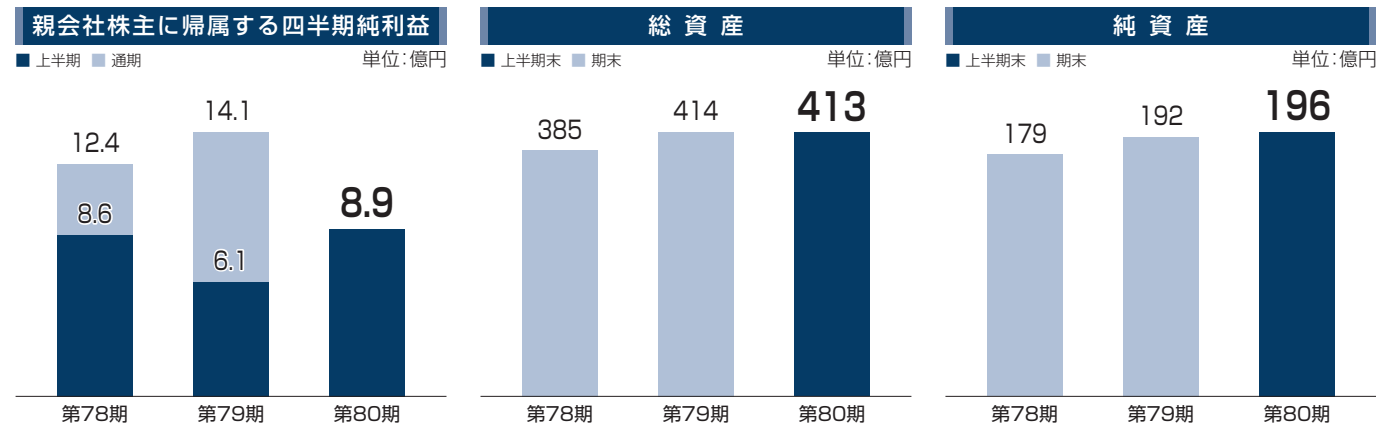
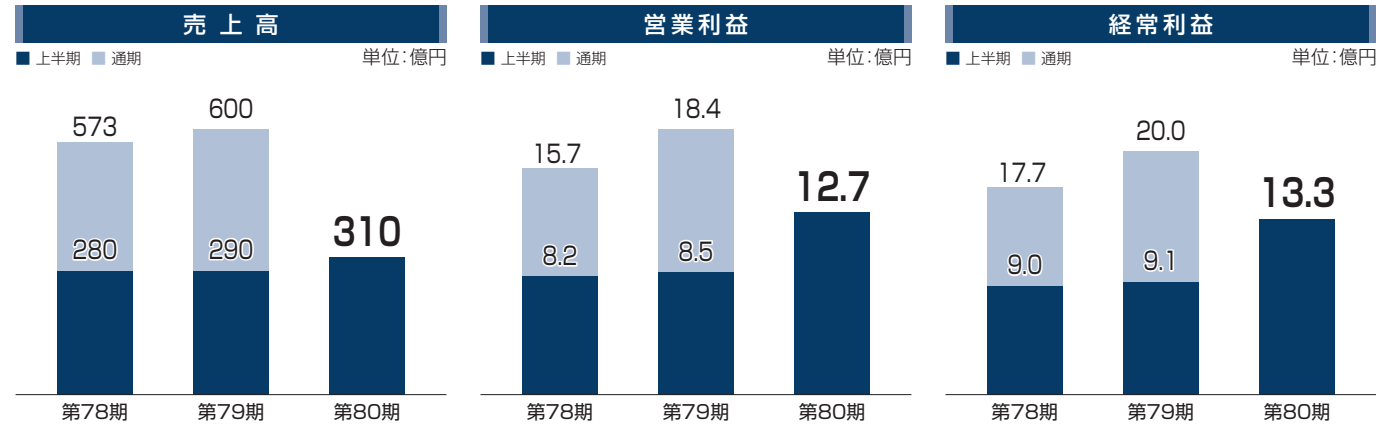
# 上半期連結決算ハイライト

売上高  
営業利益  
経常利益  
親会社株主に帰属する四半期純利益

第79期上半期  
290億円  
8.5億円  
9.1億円  
6.1億円

→

第80期上半期  
310億円  
12.7億円  
13.3億円  
8.9億円



# 四半期連結財務諸表(要旨)

## 連結貸借対照表

(単位: 百万円)

科目	第80期 第2四半期 2019.5.31現在	第79期 2018.11.30現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	28,155	27,844
固定資産	13,168	13,586
有形固定資産	7,584	7,377
無形固定資産	1,165	1,130
投資その他の資産	4,419	5,077
資産合計	41,324	41,431
<b>負債の部</b>		
流動負債	18,779	19,034
固定負債	2,897	3,176
負債合計	21,677	22,211
<b>純資産の部</b>		
株主資本	18,383	17,581
資本金	2,663	2,637
資本剰余金	4,280	4,254
利益剰余金	11,991	11,285
自己株式	△552	△595
その他の包括利益累計額	1,226	1,606
その他有価証券評価差額金	1,093	1,477
繰延ヘッジ損益	0	3
為替換算調整勘定	67	77
退職給付に係る調整累計額	63	47
非支配株主持分	37	32
純資産合計	19,646	19,219
負債純資産合計	41,324	41,431

## 連結損益計算書

(単位: 百万円)

科目	第80期 第2四半期累計期間 2018.12.1~2019.5.31	第79期 第2四半期累計期間 2017.12.1~2018.5.31
売上高	31,054	29,024
売上原価	24,305	22,891
売上総利益	6,748	6,132
販売費及び一般管理費	5,470	5,274
営業利益	1,278	857
営業外収益	122	104
営業外費用	67	51
経常利益	1,333	910
特別利益	1	36
特別損失	12	36
税金等調整前四半期純利益	1,321	910
法人税、住民税及び事業税	421	320
法人税等調整額	2	△38
法人税等合計	423	282
四半期純利益	897	628
非支配株主に帰属する四半期純利益	6	10
親会社株主に帰属する四半期純利益	891	617

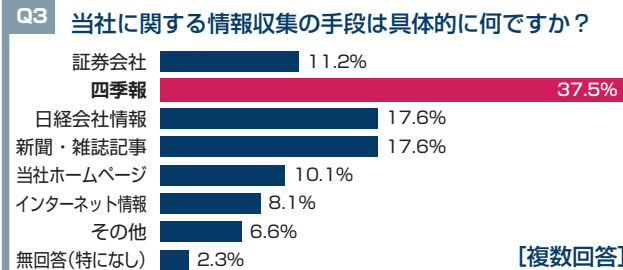
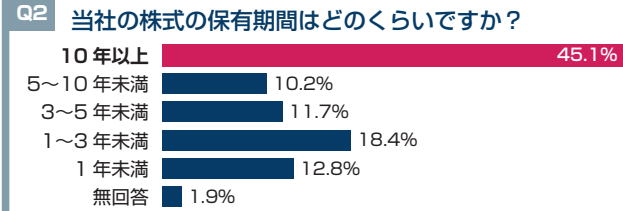
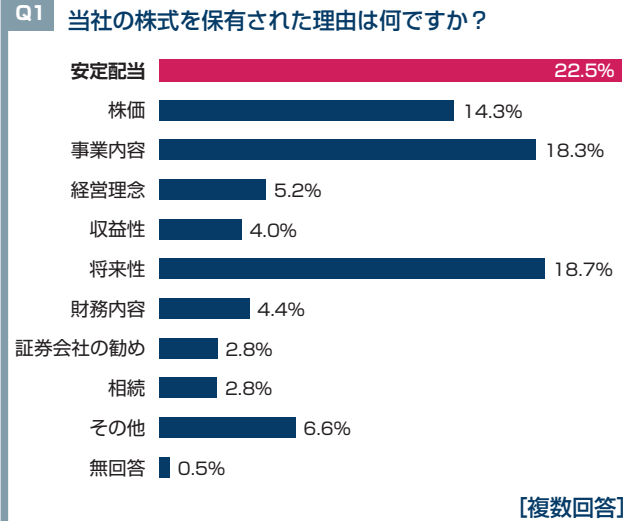
## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	第80期 第2四半期累計期間 2018.12.1~2019.5.31	第79期 第2四半期累計期間 2017.12.1~2018.5.31
営業活動によるキャッシュ・フロー	568	1,022
投資活動によるキャッシュ・フロー	△562	△861
財務活動によるキャッシュ・フロー	△93	△273
現金及び現金同等物に係る換算差額	△24	△8
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△112	△121
現金及び現金同等物の期首残高	4,540	4,729
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,428	4,607

## 第8回株主様アンケート 集計結果のご報告

アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。その結果概要につきまして、ご報告させていただきます。



いただいたご意見にお答えします。

Q 株価の上昇にもっと努力してほしい。

A 株価につきましては、投資家の皆様がそれぞれのお考えにより売買した結果であると考えておりますが、当社ではIRフェア出展やメディア出演など投資家様との接点を増やす試みを進めております。併せて中長期ビジョン"i-111"も着実に進歩させることで、株主の皆様のご期待にお応えしてまいります。

Q 個人向けにIR説明会等は行わないのですか？

A 今期より各証券会社ご協力のもと、各地にて個人向けIR説明会を実施しております。今後もIRフェア等への出展も計画しておりますので、是非とも足をお運びください。



第79期事業報告書にてお願いいたしましたアンケートに、大変多くの株主様より回答をお寄せいただきました。株主様の当社への期待を真摯に受け止めると共に、いただいた貴重なご意見、ご要望を今後の経営とIR活動に活かしていきたいと考えております。今後とも引き続きよろしく申し上げます。 IR担当スタッフ一同

## 小さな社会貢献活動への取り組み

### ゴミ拾いについて



2019年5月30日(ごみゼロの日)に東京都中央区と東京薬事協会の共催による「クリーンデー」に参加しました。  
イワキグループの社員がエリアごとに分かれ、道路や植え込みの清掃を行いました。

### 救命講習について



イワキの支社支店においてAEDの使用方法・人工呼吸ほか応急手当てに関する救急救命講習を実施しました。  
初めて受講する社員から受講経験者まで、いざというときに救助を行えるよう積極的に参加しました。

### 献血について



2019年6月25日、イワキ本社において日本赤十字社ご協力のもと献血活動を実施しました。  
今回も多くの社員が献血に協力しました。今後も継続して実施していきます。

### ボランティア活動



2019年5月25日、メルテックス東北営業所の社員が一般社団法人「森の防潮堤協会」主催の「千年希望の丘植樹祭&収穫祭2019」に参加しました。  
アカガシやタブノキなど多くの苗木を植樹しました。

# 会社概要 (2019年5月31日現在)

# 株式情報 (2019年5月31日現在)

## 会社概要

社名	イワキ株式会社
本社所在地	東京都中央区日本橋本町四丁目8番2号
創業	1914年(大正3年)7月10日
設立	1941年(昭和16年)9月20日
資本金	26億6千3百万円(東証1部上場)
社員数	(単体) 302名 (連結) 972名
主な事業内容	医薬・FC事業 HBC事業 化学品事業 食品事業
主な事業所	・大阪支社 大阪府大阪市
所在地	・富山支店 富山県富山市 ・名古屋支店 愛知県名古屋市 ・福岡支店 福岡県福岡市
主要取引銀行	三菱UFJ銀行、みずほ銀行、三井住友銀行

## 取締役および監査役

代表取締役会長	岩城 修	社外取締役	越智 大藏
代表取締役社長	岩城 慶太郎	社外取締役	川野 毅
専務取締役	今野 高章	社外取締役	二之宮 義泰
常務取締役	大森 伸二	常勤監査役	山口 誠
取締役	熱海 正昭	常勤監査役	磯部 俊光
取締役	瀬戸口 智	監査役	安永 雅俊
取締役	古橋 勝美	監査役	秋山 卓司

## 株主メモ

事業年度	毎年12月1日～翌年11月30日
期末配当金受領株主確定日	毎年11月30日
中間配当金受領株主確定日	毎年5月31日
定時株主総会	毎年2月
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
同連絡先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 電話：0120-782-031 (フリーダイヤル)
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う。 公告掲載URL <a href="https://www.iwaki-kk.co.jp/">https://www.iwaki-kk.co.jp/</a> (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

- (ご注意) 1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三井住友信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三井住友信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三井住友信託銀行)にお問合せください。なお、三井住友信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三井住友信託銀行本店でお支払いいたします。

## 株式の状況

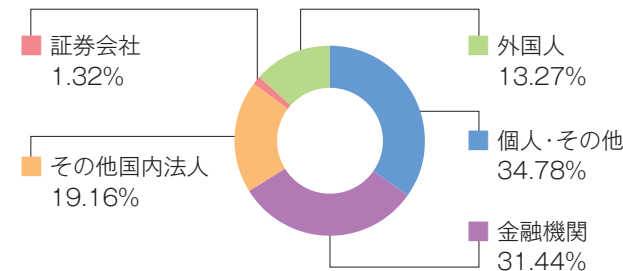
発行可能株式総数	136,000,000株
発行済株式の総数(自己株式909,443株を含む)	34,636,058株
株主数	4,540名

## 大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社ケーアイ社	3,771	11.18
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,017	8.94
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,890	5.60
株式会社三菱UFJ銀行	1,188	3.52
岩城修	970	2.87
イワキ従業員持株会	882	2.61
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	776	2.30
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(役員報酬DIP信託口・76082口)	687	2.03
株式会社大阪ソーダ	658	1.95
株式会社みずほ銀行	543	1.61

(注) 持株比率は自己株式(909,443株)を控除して計算しております。

## 株式分布状況(所有者別分布状況)



(注) 小数点第2位まで記載(第3位以下は切り捨て)しております。  
持株比率は自己株式(909,443株)を控除して計算しております。

イワキのホームページでは、様々な企業情報やIR情報をお届けしています。どうぞお気軽にアクセス、ご利用ください!  
皆様方からのアクセスをお待ちしております!

<https://www.iwaki-kk.co.jp/>



**イワキ株式会社**

〒103-8403  
東京都中央区日本橋本町四丁目8番2号  
電話：03-3279-0481



環境保全のため、FSC®認証紙と植物油インキを使用し印刷しています。